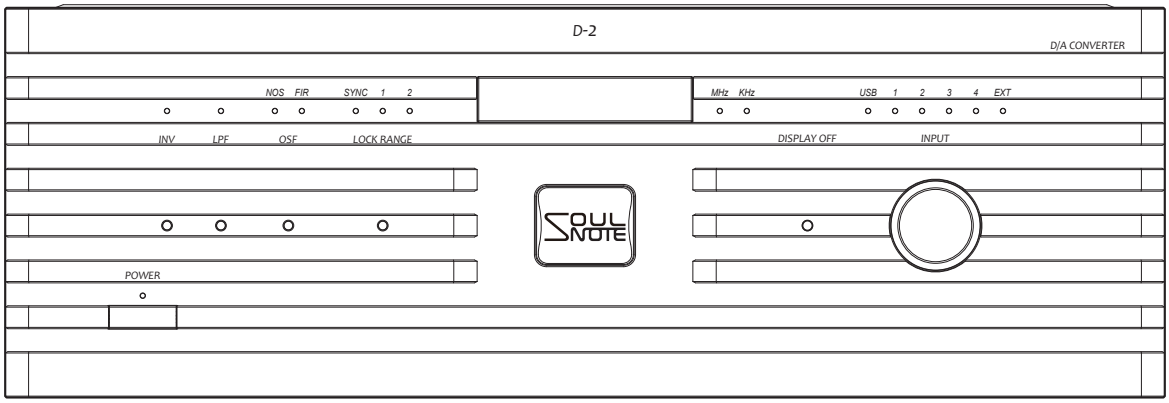
D-2 取扱説明書

D/A Converter



- Windows® の正式名称はMicrosoft® Windows® Operating Systemです。
- Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® 8、Windows® 7 は、米国Microsoft Corporation. の商品名称です。
- Apple、Mac、Mac OS、OS X は、Apple Inc. の商標です。
- 本文中の各社の登録商標または商標には、TM、®マークは表示しておりません。

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保管してください。
なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、
ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店へお問い合わせください。

目　次

安全上のご注意 4
前面パネルの名称とはたらき 7
後面パネルの名称とはたらき 9
パソコンとのUSB接続 11
バランス入出力端子について 12
電源ケーブルの接続について 12
スパイクピンについて 12
故障とお考えになる前に 13
保証・アフターサービスについて 13
お手入れ 14
規 格 14
音楽鑑賞のエチケット 15
著作権について 15

＊付属品

- 取扱説明書（本書）..... 1
- 保証書 1
- 電源ケーブル 1
- スパイクピン 3

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共にかならず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警 告	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠ 注 意	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

⚠ 警 告

● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。

● 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災･感電の原因となります。

● 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 風呂場等の水滴がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

● 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。

● 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

● 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

● この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

● この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

● 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

● この機器の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があります。次のような使い方はしないでください。

- この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。

● この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れる時は、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。

● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

● この機器の上にろうそくなどの炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。

● この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災·感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

● この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

分解禁止

● この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対はずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

● この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

● この機器のACアウトレットが供給できる電力は、後面パネルに表示されております。接続する装置の消費電力の合計が表示されているW（容量）を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。

⚠ 注意

● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● オーディオ機器、テレビ、ビデオ機器、ゲーム機、スピーカーを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明にしたがって接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

● 電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、テレビ等の音声を本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。

● ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠ 注 意

● 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。

● 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードを使用しないでください。

● 電池をリモコン内に挿入する場合、極性表示プラス+とマイナス－の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

● 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

● ご不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）にしたがって処理してください。

● 旅行などで長期間、この機器をご使用にならない時は安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜いてください。

● お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。

● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。

● 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス+端子とマイナス－端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

● 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

● 長期間使用しない時は、電池をリモコンから取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池収納部についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

● この機器の上に物を置かないでください。この機器の上には通気孔があります。通気孔をふさぐと中に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

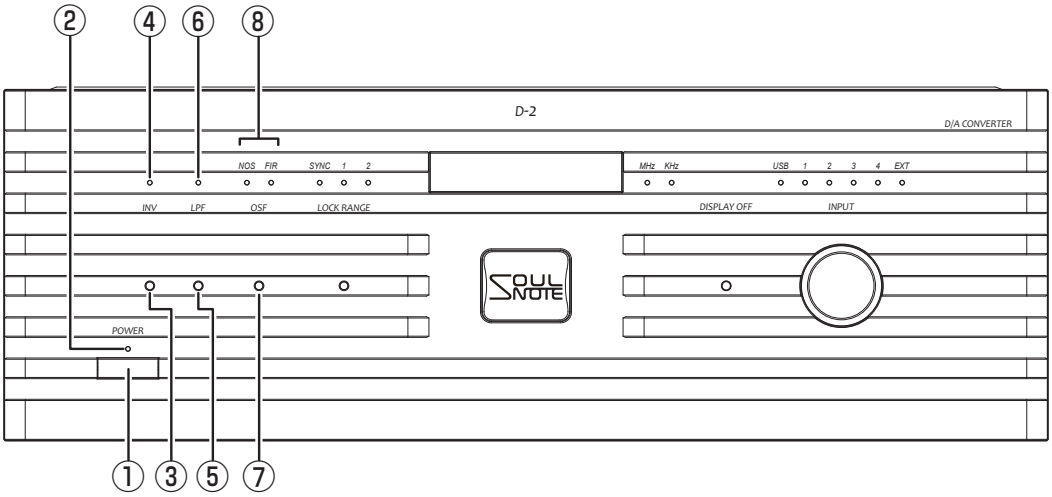
● この機器の上にテレビやオーディオ機器などをのせたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

● この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

● 使用中および使用直後は、操作部、後面接続端子部以外は高温になっているので手を触れないでください。やけどの恐れがあり、危険です。特に上面など高温部には触れないでください。

● この機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

前面パネルの名称とはたらき



① 電源スイッチ（Power）

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。電源を入れてから約5秒間は、音声が出力されません。スイッチボタンの位置は電源が入った状態でも切れた状態でも、同じ位置に戻ります。

② 電源インジケーター（Power）

電源が入ると、インジケーターが赤色に点灯します。外部クロックモードでは青色に点灯します。

③ インバートスイッチ（INV）

押すと、アナログ出力の位相が反転します。
もう一度押すと、戻ります。

④ インバート表示

位相反転時に赤色に点灯します。

⑤ ローパスフィルタースイッチ（LPF）

押すと、100KHzで8dB減衰するアナログローパスフィルタがONになります。もう一度押すと、OFFになります。

※リアパネルのLPFスイッチが、MANUAL時のみ操作可能です。

※リアパネルのLPFスイッチがON（DSD）の時はこのスイッチは無効となり、DSDが入力された時のみ自動的にアナログローパスフィルタがONとなります。

⑥ LPF表示

アナログローパスフィルタがONの時、赤色に点灯します。

⑦ オーバーサンプリングスイッチ（OSF）

NOS(ノンオーバーサンプリング）モードとFIRモードを切り替えます。NOSモードでは緑色、FIRモードでは赤色に点灯します。

※USB入力時は、演奏中(サンプリング周波数が表示されている時）に切り替えることは出来ません。

※FIRモードにおけるフィルタ特性は、後面パネルのFIRスイッチで「FIR1」と「FIR2」の選択ができます。

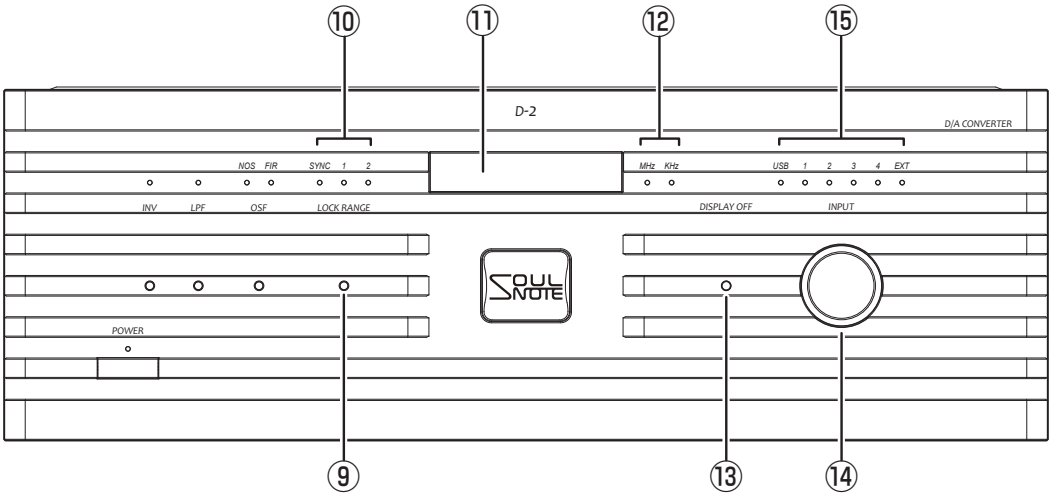
※無効の場合にスイッチを押すとインジケーターが点滅します。

※DSD再生時は、NOSモードになりません。

⑧ オーバーサンプリング表示

NOSモード時はNOS表示が緑色に点灯し、FIRモード時はFIR表示が赤色に点灯します。

※USB選択時は、再生中は切り替わりません。再生を停止し、周波数表示が消えた後に切り替えてください。



⑨ ロックレンジスイッチ (LOCK RANGE)

FIRモードにおけるCOAX入力時とAES/EBU入力時にロックレンジを切り替えます。

※USB入力時はSYNC（シンクロナスモード）に固定されます。

※NOSモード時は無効です。

※無効の場合にスイッチを押すとインジケーターが点滅します。

⑩ ロックレンジ表示

FIRモード時に、ロックレンジの状態を表示します。

SYNC：シンクロナスモード
（最も音質の優れたモード）

「1」：ロックレンジが最も狭いモード

「2」：ロックレンジの幅が標準的なモード

※NOSモード時は消灯になります。

⑪ サンプリング周波数表示

USB入力時に、入力されたソースのサンプリング周波数を表示します。

※COAX入力時とAES/EBU入力時には、サンプリング周波数は表示されません。

⑫ サンプリング周波数単位表示

サンプリング周波数単位表示（MHz / kHz)を表示します。

⑬ ディスプレイOFFスイッチ (DISPLAY OFF)

押すと、電源インジケーター以外の表示を消灯します。もう一度押すと、ディスプレイが表示されます。

※ディスプレイOFF時に各スイッチを操作すると、約5秒間ディスプレイが表示され、その後消灯します。

⑭ インプットセレクタースイッチ (INPUT)

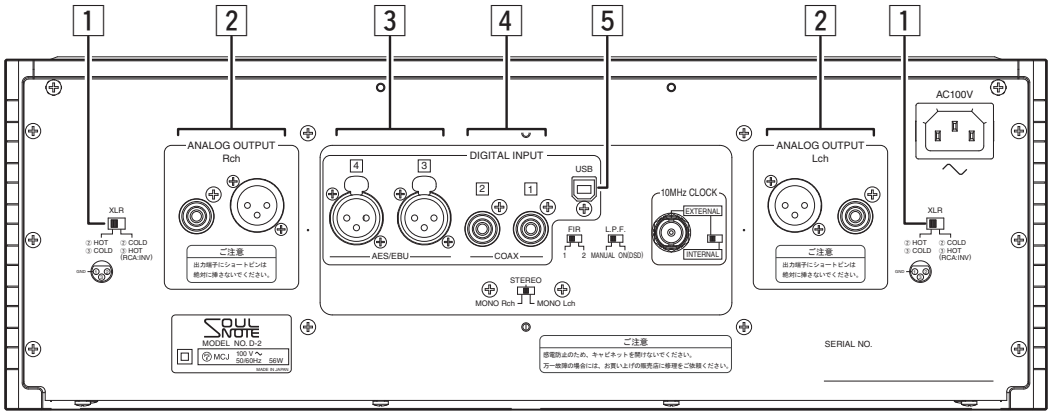
入力ソースを選択します。

⑮ インプットセレクター表示

選択した入力を表示します。

※EXTは将来の拡張用のポジションです。

後面パネルの名称とはたらき



1 XLRタイプ選択スイッチ（XLR)

バランス出力端子のタイプ（ヨーロッパ方式とUSA方式）を選択します。
ヨーロッパ方式：②ピン HOT / ③ピン COLD
USA方式：②ピン COLD / ③ピン HOT
※本機は、ヨーロッパ方式を工場出荷時の設定としています。
※USA方式を選択すると、RCA端子の出力は逆位相になります。

2 アナログ出力端子

アンプのライン入力端子と接続します。アンバランス出力端子（RCA端子）とバランス出力端子（XLR端子）があります。
※アンバランス出力端子とバランス出力端子の同時使用は、音質上お勧めできません。
※出力端子にショートピンは絶対に挿さないで下さい。故障の原因になります。

3 AES/EBU入力端子 (AES/EBU 3, 4)

XLRデジタルケーブルを使用して、AES/EBUデジタル出力を持つ外部機器を接続します。
※デュアルAES/EBUは非対応です。

4 同軸入力端子 (COAX 1, 2)

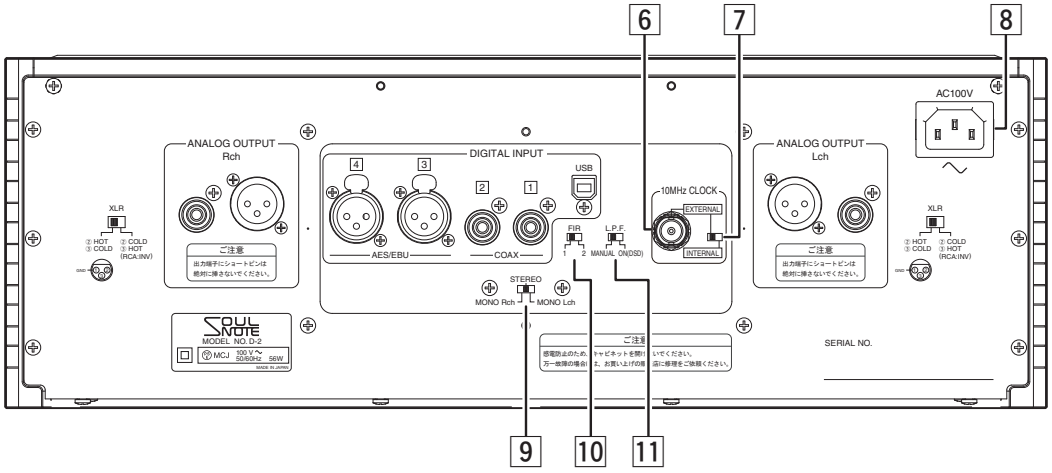
75Ω同軸デジタルケーブルを使用してS/PDIFフォーマットに適合したデジタル出力を持つ外部機器を接続します。

5 USB2.0入力端子

タイプB コネクター（標準タイプ）仕様のUSB2.0ケーブルを使用して、パソコン等と接続します。
ＵＳＢでの接続は、パソコンとの双方向通信によって成り立ちます。この通信を妨害／遮断してしまうとパソコン側のオペレーティングシステムに深刻なエラーを引き起こしてしまうことがあります。ＵＳＢを使用しパソコンを接続しているときには、以下のようなことをしないでください。

- 本製品の電源を繰り返しON／OFFをするような操作。
- インプットセレクタースイッチでUSBとそれ以外を繰り返し切り替えるような操作。
- USB接続ケーブルを繰り返し抜き差しする操作。
- USBハブを使用しての接続。

※Windowsの場合は、専用のドライバーが必要です。ドライバーは、株式会社CSRホームページからダウンロードできます。
※エラーが発生すると周波数表示インジケーターが点滅します。この様な場合は一度本機の電源を切り、もう一度電源を入れてください。
※モバイル機器、タブレットPCとの接続にはOTGケーブルが必要です。ただし、Andoroid携帯は接続できない場合があります。



6 外部クロック入力端子（10MHz CLOCK）

50ΩのBNC同軸ケーブルで、10MHzの基準クロックを出力する機器を接続します。
※必ず本機の電源を切った状態で接続して下さい。

7 外部クロック切り替えスイッチ

内部クロックと外部クロックを切り替えます。
※必ず本機の電源を切った状態で切り替えて下さい。

8 ACインレット（AC100V）

付属の電源ケーブルを取り付けて、AC100Vのコンセントに接続します。
※アース端子と内部のグランドは接続されていません。

9 MONOモードスイッチ

STEREO / MONO Lch / MONO Rch を切り替えます。MONO Lch 時は、Lch 出力端子のみの出力になります。MONO Rch 時は、Rch 出力端子のみの出力になります。

10 FIRフィルター特性切り替えスイッチ（FIR）

FIRモード時のFIRフィルター特性を選択します。

FIR1 : Fast Roll-Off Linear Phase Filter
FIR2 : Fast Roll-Off Minimum Phase Filter

11 LPFスイッチ

アナログLPFの切り替えモードを選択します。

MANUAL：
全面パネルのLPFスイッチが有効になります。

ON(DSD)：
DSDが入力された時のみ自動的にONになります。
※全面パネルのLPFスイッチは無効になります。

ご注意

- 入力端子または出力端子にケーブルを接続する場合は、かならず電源を切った状態で接続してください。
- 後面パネルのスイッチを切り替える場合は、必ず電源を切った状態で切り替えてください。

パソコンとのUSB接続

● Windows

専用ドライバーをインストールすることによりDSD/PCMの再生を実現します。

パソコン側　推奨スペック	
OS	：Windows10、Windows8.1、Windows8、Windows7
CPU	：Intel Core 2プロセッサー　1.6GHz以上
メモリ	：1.0GB以上

● Mac OS

Mac OS Xの標準ドライバで動作します。
Bulk Petをご使用になる場合は、パソコンにドライバーをインストールしてください。

パソコン側　推奨スペック	
OS	：Mac OS X 10.11、Mac OS X 10.10、 Mac OS X 10.9、Mac OS X 10.8

● 初めて使用するとき（インストールの方法）

1. http://www.kcsr.co.jp/sn_software.htmlより専用ドライバーをダウンロードします。
2. 本製品を接続しない状態で、パソコンを起動します。
3. かならず接続の前に専用ドライバーを指示にしたがいインストールします。
4. インストールが完了したら、パソコンを再起動させてください。
5. 再起動が完了したところで、本製品を接続し、電源を入れます。
6. 本製品の「インプットセレクタースイッチ」でUSBを選択します。
7. パソコンにより認識され、自動でドライバーがインストールされます。

※パソコンの仕様によっては時間を要することがあります。インストール完了のメッセージが出るまでは、どちらの電源も落とさないでください。

※オペレーティングシステムによっては、設定をしないと音声を出力できないことがあります。それぞれのオペレーティングシステムの使用法に基づいて設定を行ってください。

バランス入出力端子について

バランス入出力端子にはXLRコネクターを使用しています。
コネクターの接続方法は、タイプが2通りあります。

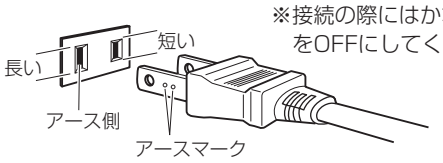
❶ ヨーロッパ方式　※工場出荷時設定
（②ピン＝HOT　③ピン＝COLD）

❷ USA方式
（②ピン＝COLD　③ピン＝HOT）

本機では、後面パネルのXLRタイプ選択スイッチで切り替えることができます。

電源ケーブルの接続について

接続する際、電源ケーブルプラグのアースマーク（丸い刻印2個）がACコンセントのアース側（穴の長い方）になるように接続してください。極性が逆になると、本機の実力が十分に発揮できない場合があります。

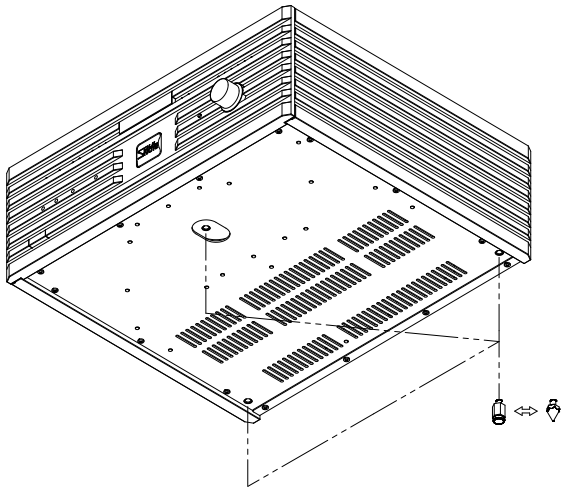


※接続の際にはかならず電源スイッチをOFFにしてください。

スパイクピンについて

付属のスパイクピンに付け替えることによって、音質をチューニングできます。点接地にすると、フォーカス、音像定位がよりシャープになります。また、設置する面の材質により微妙に音質をチューニングすることができます。

※スパイクピン取り付け時は、設置面のテーブル・棚等の表面に傷が生じることがありますのでご注意ください。



故障とお考えになる前に

＊音が出ない

- 電源は入っていますか？
- インプットセレクターは正しく選択されていますか？
- 外部機器は正しく接続されていますか？
- 外部機器の電源は入っていますか？
- 外部機器の操作/設定は適切ですか？
- 本製品が対応できない信号を入力していませんか？

＊パソコンで認識できない

- パソコンとの接続は正しくできていますか?
- USBハブを使用していませんか?
- インプットセレクターは正しく設定されていますか?

＊パソコンからの音がでない

- パソコンは正しく設定されていますか？
- パソコンのサスペンド機能やハイバネーション機能を使用すると、復帰後、音声が出なくなることがあります。本製品の電源をいったん切り、再度入れてください。
- パソコン側で音声データーを再生中にエラーが発生した場合、音声が出なくなることがあります。本製品の電源をいったん切り、再度入れてください。

保証・アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。
   保証書は「販売店印・保証期間」をご確認の上、販売店からお受け取りいただき、よくお読みの上、大切に保管してください。
2. 本体の保証期間はお買い上げ日より1年間です。
   保証記載事項に基づき「無償修理」いたします。
3. 保証期間経過後の修理。
   修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理致します。
4. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後最低8年間保有しています。
5. 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等アフターサービスについての不明な点は、CSRカスタマーサポートへお問い合わせください。
6. 修理を依頼される際には、お手数ですがもう一度 **故障とお考えになる前に** をご参照の上よくお調べください。
   それでも直らないときは、かならず電源プラグを抜いてから、CSRカスタマーサポートへお問い合わせください。

ご連絡いただきたい内容

1）品　番	D-2
2）製　番	セット裏面及び保証書に記載されています
3）お買い上げ日	年　月　日
4）故障の状況	（できるだけ具体的に）
5）ご住所	
6）お名前	
7）電話番号	

修理のお問い合せ、修理品送付先
株式会社CSR　CSRカスタマーサポート
〒252-0303
神奈川県相模原市南区相模大野５丁目33番４号
TEL　042-711-6001

お手入れ

セットが汚れたときは、やわらかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5〜6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れをふきとったあと、乾いた布でからぶきしてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。
また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色・変質する場合がありますのでご注意ください。

規 格

入力フォーマット
　USB .....PCM,DSD（DoP v1.1 ,ASIO）
　同軸・AES/EBU ..... PCM,DSD（DoP v1.1）
対応サンプリング周波数
　USB ..... 最大768kHz（PCM）/ 最大22.6MHz（DSD）
　同軸・AES/EBU
　..... 最大192kHz（PCM）/ 最大2.8MHz（DSD64 DoP v1.1）
PCM量子化ビット数
　USB 24bit,32bit
　同軸・AES/EBU 16bit,24bit
USBプロファイル ..... USB 2.0,USB Audio 2.0
デジタル入力
　.....USB（Type B）, 同軸2系統（S/PDIF）, AES/EBU 2系統
外部クロック入力 .....10MHz（BNC 50Ω）
アナログ出力.....XLR1系統 , RCA1系統
周波数特性 .....2Hz〜120kHz (+0/-1dB)
S/N比 110dB
全高調波歪率.....0.008%
アナログフィルタ 2次パッシブ型
電源電圧 AC100V 50/60Hz
消費電力 56W
最大外形寸法
　本体.....430(W)×160(H)×405(D) mm
質量 ..... 17 kg

音楽鑑賞のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。
特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
音楽の歌詞、楽曲などは著作権法によって保護されていますが、放送やCD、レコード、その他の録音物（カラオケテープ・ミュージックテープなど）も同じように著作権法により保護されています。したがって、それから録音したものを

- 売ったり、配ったり、あるいは譲ったり、貸したりすること
- 営利（店のBGMなど）のために使用すること

は、著作権法上、権利者の許諾が必要です。使用条件は場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他の手続きについては「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部、もしくはもよりの支部におたずねください。

日本音楽著作権協会

本　　部　〒151-8540　東京都渋谷区上原3-6-12
TEL (03)3481-2121（代表）

北海道支部　（業務地域　北海道）
〒060-0001　札幌市中央区北一条西3-2　井門札幌ビル
TEL (011)221-5088（代表）　FAX (011)221-1311

仙台支部　（業務地域　宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島）
〒980-0811　仙台市青葉区一番町1-9-1　仙台トラストタワー
TEL (022)264-2266（代表）　FAX (022)265-2706

大宮支部　（業務地域　埼玉、栃木、群馬、長野、新潟）
〒330-0802　さいたま市大宮区宮町2-35　大宮ＭＴビル
TEL (048)643-5461（代表）　FAX (048)643-3567

東京支部　（業務地域　東京、千葉、茨城、山梨）
〒105-0004　東京都港区新橋1-1-1　日比谷ビルディング
TEL (03)5157-1161（代表）　FAX (03)3503-5551

東京イベント・コンサート（EC）支部
（業務地域　東京・千葉・茨城・山梨のイベント、コンサート関係）
〒105-0004　東京都港区新橋1-1-1　日比谷ビルディング
TEL (03)5157-1162（代表）　FAX (03)3503-5552

横浜支部　（業務地域　神奈川）
〒231-0005　横浜市中区本町1-3　綜通横浜ビル
TEL (045)662-6551（代表）　FAX (045)662-6548

静岡支部　（業務地域　静岡）
〒420-0851　静岡市葵区黒金町59-6　大同生命静岡ビル
TEL (054)254-2621（代表）　FAX (054)254-0285

中部支部　（業務地域　愛知・岐阜・三重）
〒450-0003　名古屋市中村区名駅南1-24-30　名古屋三井ビル本館
TEL (052)583-7590（代表）　FAX (052)583-7594

北陸支部　（業務地域　石川・富山・福井）
〒920-0853　金沢市本町1-5-2　リファーレ
TEL (076)221-3602（代表）　FAX (076)221-6109

京都支部　（業務地域　京都・滋賀・奈良）
〒604-8153　京都市中京区烏丸通四条上ル笋町689 京都御幸ビル
TEL (075)251-0134（代表）　FAX (075)251-0414

大阪支部　（業務地域　大阪、和歌山、兵庫）
〒541-0042　大阪市中央区今橋3-3-13　ニッセイ淀屋橋イースト
TEL (06)-6222-8261（代表）　FAX (06)-6222-8260

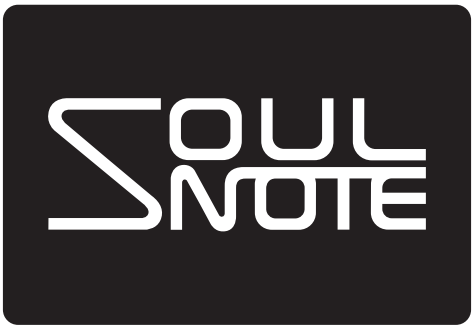
中国支部　（業務地域　広島・岡山・山口・鳥取・島根）
〒730-0021　広島市中区胡町4-21　朝日生命広島胡町ビル
TEL (082)249-6362（代表）　FAX (082)246-4396

四国支部　（業務地域　香川・徳島・高知・愛媛）
〒760-0019　高松市サンポート2-1　高松シンボルタワー
TEL (087)821-9191（代表）　FAX (087)822-5083

九州支部　（業務地域　福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島）
〒812-0012　福岡市博多区博多駅中央街1-1 新幹線博多ビル
TEL (092)441-2285（代表）　FAX (092)441-4218

那覇支部　（業務地域　沖縄）
〒900-0029　那覇市旭町116-37　カフーナ旭橋C街区オフィスコート
TEL (098)863-1228（代表）　FAX (098)866-5074

（2018年07月23日現在）



株式会社CSR
神奈川県相模原市南区相模大野5 丁目 33番4号

CSR カスタマーサポート

TEL: 042-711-6001

e-mail: support@kcsr.co.jp

ご相談受付時間
9:00 ～ 17:00
（土 日 祝日を除く）

Printed in Japan 07/2018 14BA851112 TM